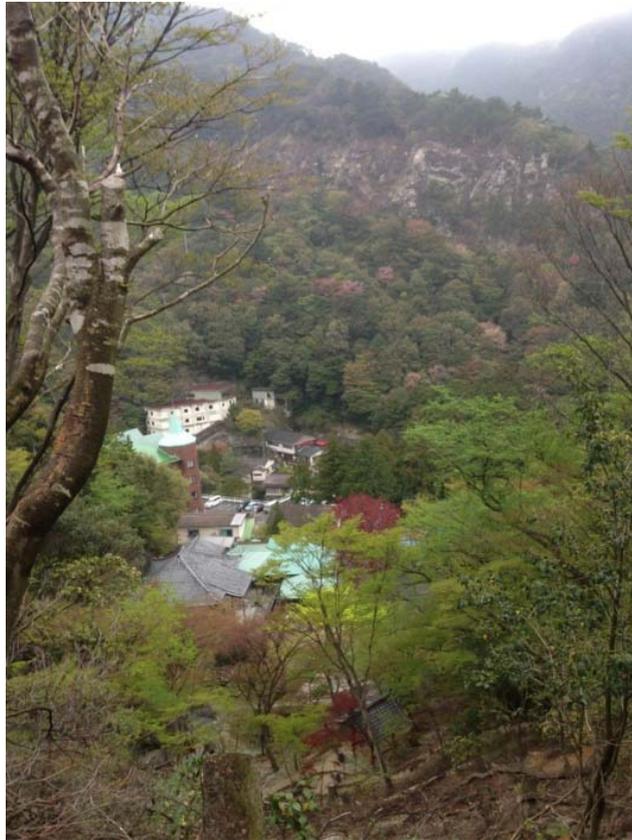


鈴鹿 鎌ヶ岳

L: 川村祐 メンバー: 川村裕 (記)

4月20日、四日市インターを降りて、湯の山温泉を目指す。私は眠くて眠くて仕方なく、起こされたら三岳寺駐車場に着いていた。雨がしとしと降っている。なんとなく気がのらず、車でだらだらしていると、お寺の住職さんらしい方に声を掛けられ、山に登る方は少し下がった所に停めて下さいと言われ、2台程停めれる小さいスペースに車を移動する。重い体を起こし、やっと出発。三岳寺から遊歩道を登っていき、最上部から馬の背尾根の登山道に入る。



遊歩道上部から三岳寺を望む

雨が降っていて気が重かったが、雪のような白砂の尾根道は、気分を明るくさせてくれる。最初、登りはきついが、ピンクの桜のような花がちらほら現れ、見とれているうちに快適な道となってきた。この花、初めて見る。なんだろね〜と話しながら登っていると、

団体の方とすれ違った。この方たちにこのお花よりもかわいいわよ、なんて言われ、おだてられていたとは分かっていたが少し嬉しい。あまりの花の美しさに足を止めて、写真撮影にいそしんでいた。



白砂に映えるアカヤシオ



花盛りのツツジ

湯ノ峰で、視界が開け、天気がよければ御在所岳が見れるらしいが、今日はガスって何も見えない。けど、雨の中のなんともいえない雰囲気の中に花が咲きほこり、ものすごい

数のアカヤシオが迎えてくれて、気分上々↑である。

馬の背分岐を経て、白ハゲと呼ばれるイワイワしているところを通過する。岩が出てきてアルペンムードになり、この山は変化があって楽しい。岩にペンキでルートが書かれておりそれを見て進んで行く。





ササやブナの木が現れ、ササのトラバースを抜けると岳峠につく。危険な場所はなく、ほどなく登ると、鎌ヶ岳山頂につく。山頂は南北に細長かった。岩の陰に隠れ、おにぎりをほおぼった。



鎌ヶ岳山頂！

平日でも登ってくる方も数人いた。お話しした方は長石尾根から来たと言っていた。長石尾根もアカヤシオが素晴らしかったらしい。今度は長石尾根から登ってみたいと思う

た。私たちは、岳峠に戻り、長石谷を下りていった。



最初は傾斜がきつく、岩がゴロゴロしていて歩きにくい

犬星の出会いだと思っていたところが、ずいぶん下でがっかりした。大滝が見れるとガイドブックに書いてあったが、ちよろちよろとした滝で別の意味で意表をつかれた。うんざりするほど、沢を下り、まだ着かないのか〜と思いながら歩みを進める。去年の夏の大川入山に突き上げる沢（柳川）を下ったことをふと思い出した。何度も沢を渡り返し、もういい加減この道に飽きていた。



やっと沢が終わった

堰堤を左から越え、山の高巻き道を行くと、あ〜、長谷登山口についた！車道を歩き、車まで向かった。ガイドブックには2時間15分で下れると書いてあったが、とてもそんなに早くは着かない。どんだけの人！？と思った。湯の山温泉につかり、家路に着いた。下りはともかく、登りの尾根道は花が素晴らしいし、ルートも変化があつて、楽しい山でまた行きたいと思う山だった。